

あきた

市議会

No.146

平成24年5月4日

だより

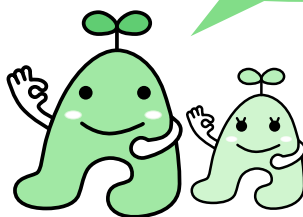
議会だよりをリニューアルしました！



秋田港国際コンテナターミナル供用開始記念式典（平成24年4月12日）

1月臨時会・2月定例会の概要 … 2～3 P
議案に対する会派別の表決状況 … 4～5 P
請願・陳情の結果など … 6 P
代表質問・一般質問 … 7～12 P
常任委員会の審査から … 13 P
議会からのお知らせ … 14 P

新年度予算を
可決しました！



ごみ減量キャラクター
エコアちゃんといもうと



ホームページで
過去の議会だよりも
ご覧になれます

発行／秋田市議会 編集／あきた市議会だより編集委員会
ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/council/>

1月臨時会 ・ 2月定例会の概要

1月27日

2月22日～3月21日

1月臨時会では、単行案2件を承認したほか、予算案2件および副市長の選任について同意を求める件をそれぞれ可決・同意しました。

2月定例会では平成24年度当初予算などの予算案16件、秋田市災害対策基本条例を設定する件などの条例案33件、土地および建物を買入れる件などの単行案14件、平成23年度の補正予算案15件をすべて可決しました。また、陳情1件を採択し、議員提案による意見書案2件および決議案1件を可決したほか、人事案6件に同意しました。

平成24年度当初予算の規模

対前年度伸び率

一般会計	1,211億3,000万円	-5.0%
特別会計	635億3,270万1,000円	2.3%
企業会計	407億3,217万3,000円	-2.1%
合 計	2,253億9,487万4,000円	-2.5%

2月定例会
成長戦略に位置づけた事業へ
予算を重点的に配分!!

予算

家庭系ごみ処理手数料 収納管理関連経費

家庭系ごみ処理手数料の収納管理を的確に行うため、手数料収納業務の委託ならびに家庭ごみ用の指定袋の納入報告等の集計管理機器および管理システムの賃借などを行います。また、有料化実施後、流通している指定袋について、本市の定める規格を満たしているか検査を実施します。

1千450万円

一般廃棄物処理施設 整備基金積立金

家庭系ごみ処理手数料の歳入の総額に相当する額のおおむね2分の1の額を、一般廃棄物処理施設の整備等の関連事業に要する経費に充てるため、「一般廃棄物処理施設整備基金」に積み立てます。

1億2千500万円



秋田公立美術工芸短期大学

公立美術大学施設整備事業
秋田公立美術大学の設置に伴う教育・研究環境の充実を図るため、現秋田公立美術工芸短期大学の敷地、施設・設備等を最大限に活用しながら、新たに必要となる施設について、既存施設の改修、増築ならびに新築により整備します。

5億6千573万3千円

牛島児童センター（仮称） 整備事業

牛島小学校から約1.5kmの位置にある牛島児童館を、平成23年度に取得した用地に移転、改築し、利用児童の利便性の向上を図ります。

8千772万円

巡回移動バス社会実験事業
にぎわい交流館・広場等のオープンに合わせ、秋田駅周辺と中通一丁目の再開発エリアをルートに含む巡回移動バスを試験的に運行するとともに、バス利用者等へのアンケート調査を実施し、巡回移動バスの必要性の有無や運賃、ルート等のニーズを把握します。

652万円

デステイネーション キャンペーン推進事業

平成25年度に開催する大型観光企画「デステイネーション」キャンペーン（DC）の推進に向け、24年度はPR・DCとして集中的な宣伝販売活動を県等と連携して展開します。

2千354万1千円

工業団地土地購入経費

本市への立地を検討する企業ニーズに対応し、今後の分譲・貸し付けを迅速かつ柔軟に行うため、秋田市土地開発公社が所有する団地内の用地を取得します。

9億3千71万2千円

地蔵田遺跡出土品 展示施設等整備事業

平成13年度から弥生時代の集落の復元整備を行ってきた史跡地蔵田遺跡（※1）等の出土品を展示する施設等を整備し、復元した史跡と出土品を一体的に理解できるようにします。

1千732万4千円



地蔵田遺跡で復元された竪穴住居

町内防犯灯LED化事業

市内に設置されている約2万8千500灯の町内防犯灯をESCO事業（※2）を活用しLED化することにより、長寿命化と町内会に対する防犯灯電気料金助成金の低減、町内会の負担軽減を図ります。また、LED化による省エネや温室効果ガスの削減により、地球温暖化対策を推進します。

2億円

6次産業化・農商工連携支援事業（※3）

市内農畜水産物を活用した農林漁業者等による加工・販売事業への取り組みを推進し、6次産業化等の普及振興を図ります。

1千53万円

泉・外旭川新駅（仮称）整備効果等調査経費

泉・外旭川地区に新駅を設置した場合の市民生活や社会経済等に及ぼす多面的な効果等を明らかにし、新駅構想の方向性を整理するため、調査を実施します。

449万2千円

四ツ小屋駅東口自転車等駐車場整備事業

四ツ小屋駅東口に自転車等駐車場を新設し、自転車等の環境にやさしい交通手段の利用を促進するとともに、通勤・通学時の安全を確保します。

1千327万1千円

買い物弱者支援 ビジネスモデル構築事業

高齢者や子育て中の家庭など、さまざまな買い物弱者を想定し、買い物関連サービスの新たなビジネスモデルを構築し定着させるため、民間事業者のアイデアを公募し、社会実験を実施し検証します。

1千473万8千円

条例

秋田市災害対策基本条例を設定

災害対策についての基本理念等を定めることにより、災害対策の確立を図り、市民の生命等を災害から保護するため、条例を設定しました。

施行期日 24年7月1日から

秋田市暴力団排除条例を設定

暴力団の排除についての基本理念等を定めることにより、暴力団の排除を推進するため、条例を設定しました。

施行期日 24年4月1日から

人事

公平委員会委員

面山恭子氏（新任）

教育委員会委員

石田英憲氏（新任）

固定資産評価審査委員会委員

鈴木明夫氏（新任）

鈴木玲子氏（再任）

木村澄氏（再任）

山陰逸郎氏（再任）

1月臨時会

除排雪関係経費の不足分を補正するため専決処分した件を承認し、国の平成23年度第3次補正予算に伴う事業および除排雪関係経費を補正する件を可決しました。また、秋田市副市長の選任について同意を求める件に同意しました。

人事

副市長

鎌田潔氏（新任）

解説



※1 史跡地蔵田遺跡

御所野地区にあった、旧石器時代、縄文時代、弥生時代の複合遺跡。木柵で囲まれた弥生時代前期（約2200年前）の集落跡は全国でも初めての発見

※2 ESCO（エスコ）事業

省エネルギー改修にかかる費用を光熱水費の削減分で賄う事業

※3 6次産業化

農林水産物等および農山漁村に存在する土地、水その他の資源を有効に活用し、1次産業の農林漁業と、2次産業の製造業、3次産業の小売業等との融合を図る取り組みで、農山漁村の活性化に寄与するもの

各議員の表決状況は、市議会ホームページで公開しています。

秋田市議会HP

議会の日程と議案の結果

1月市議会臨時会
2月市議会定例会

議員の表決状況

件名		秋水会	市民クラブ	希望	公明党	共産党	フオ21	社・市	護・わ	市民み	議決結果
市長提出	◆ 秋田市地域振興基金条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	◆ 秋田市市税条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
	◆ 秋田市暴力団排除条例を設定する件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	◆ 秋田市雄和中の沢多目的研修集会施設条例を廃止する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市民交流プラザ条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市障害福祉サービスセンター条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	◆ 秋田市手数料条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市老人デイサービスセンター条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市介護保険条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
	◆ 秋田市食品衛生法施行条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市児童館条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市一般廃棄物処理施設整備基金条例を設定する件	○	○	○	○	×	×	○	×	○	
	◆ 秋田市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例および秋田市屋外広告物条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市商工業振興条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市河辺畜産経営環境整備施設条例を廃止する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市自転車等駐車場条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市にぎわい交流館条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	×	○	×	×	
	◆ 秋田市短期大学運営基金条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	×	○	×	○	
	◆ 秋田市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市招致外国青年の給料および旅費に関する条例を廃止する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市立図書館条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市美術作品等取得基金条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市立千秋美術館条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市火災予防条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 包括外部監査契約を締結する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市東地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市保戸野地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市川尻地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市河辺戸島ふさとセンターの指定管理者を指定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市雄和左手子交流センターの指定管理者を指定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市御所野交流センターの指定管理者を指定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市にぎわい交流館および秋田市中通一丁目自動車駐車場の指定管理者を指定する件	○	○	○	○	×	×	○	×	×	同意
	◆ 市道路線を廃止する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 市道路線を認定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 建物を譲与する件	○	○	○	○	×	×	○	×	×	
	◆ 土地および建物を買い入れる件	○	○	○	○	×	×	○	×	×	
	◆ 秋田市中央卸売市場会計へ繰り入れる件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市大森山動物園会計へ繰り入れる件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出	◆ 市立秋田総合病院使用料および手数料条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	◆ 平成23年度秋田市一般会計補正予算(第13号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 平成23年度秋田市中央卸売市場会計補正予算(第2号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 秋田市教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	◆ 秋田市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件(4件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出	◆ こころの健康を守り推進する基本法(仮称)の制定に関する意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	◆ 地域医療と国立病院の充実等に関する意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆ 東日本大震災により生じた災害廃棄物の早期受け入れを求める決議の件	○	○	○	○	×	○	×	×	○	

★略記している会派の名称～「市民クラブ」は市民クラブ、「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団、「フオ21」はフォーラム21、「社・市」は社会・市民連合、「護・わ」は護憲・わんぱくの会、「市民み」は市民のみかた

議案に対する会派別の表決状況

1 月臨時会の結果

() 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

件名	秋水会 (13)	市民 ク(5)	希望 (5)	公明 党(4)	共産 党(4)	フオ 21(3)	社・ 市(2)	護・ わ(1)	市民 み(1)	議決 結果
◆ 平成23年度秋田市一般会計補正予算(第8号)に関する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
◆ 平成23年度秋田市一般会計補正予算(第9号)に関する専決処分について承認を求める件										
◆ 平成23年度秋田市一般会計補正予算(第10号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
◆ 平成23年度秋田市一般会計補正予算(第11号)の件										
◆ 秋田市副市長の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

2 月定例会の結果

件名	秋水会 (13)	市民 ク(5)	希望 (5)	公明 党(4)	共産 党(4)	フオ 21(3)	社・ 市(2)	護・ わ(1)	市民 み(1)	議決 結果
◆ 秋田市公平委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
◆ 平成23年度秋田市一般会計補正予算(第12号)の件	○	○	○	○	×	×	○	×	○	
◆ 平成23年度秋田市土地画整理会計補正予算(第2号)の件										可決
◆ 平成23年度秋田市市有林会計補正予算(第1号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 平成23年度秋田市市営墓地会計補正予算(第3号)の件										
◆ 平成23年度秋田市中央卸売市場会計補正予算(第1号)の件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
◆ 平成23年度秋田市大森山動物園会計補正予算(第2号)の件										
◆ 平成23年度秋田市国民健康保険事業会計補正予算(第3号)の件										
◆ 平成23年度秋田市介護保険事業会計補正予算(第3号)の件										
◆ 平成23年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算(第2号)の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 平成23年度秋田市病院事業会計補正予算(第3号)の件										
◆ 平成23年度秋田市水道事業会計補正予算(第2号)の件										
◆ 平成23年度秋田市下水道事業会計補正予算(第2号)の件										
◆ 平成23年度秋田市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)の件										
◆ 平成24年度秋田市一般会計予算の件	○	○	○	○	×	×	○	×	×	
◆ 平成24年度秋田市土地画整理会計予算の件										
◆ 平成24年度秋田市市有林会計予算の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 平成24年度秋田市市営墓地会計予算の件										
◆ 平成24年度秋田市中央卸売市場会計予算の件										
◆ 平成24年度秋田市公設地方卸売市場会計予算の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
◆ 平成24年度秋田市大森山動物園会計予算の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 平成24年度秋田市廃棄物発電会計予算の件										
◆ 平成24年度秋田市国民健康保険事業会計予算の件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
◆ 平成24年度秋田市母子寡婦福祉資金貸付事業会計予算の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 平成24年度秋田市介護保険事業会計予算の件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
◆ 平成24年度秋田市後期高齢者医療事業会計予算の件										
◆ 平成24年度秋田市病院事業会計予算の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 平成24年度秋田市水道事業会計予算の件										
◆ 平成24年度秋田市下水道事業会計予算の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
◆ 平成24年度秋田市農業集落排水事業会計予算の件										
◆ 秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	×	○	×	×	
◆ 秋田市職員給与条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
◆ 秋田市災害対策基本条例を設定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆ 秋田市水防協議会条例の一部を改正する件										
◆ 秋田市行政財産使用料条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○ ² ×1	○	○	○	
◆ 秋田市土地開発基金条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
◆ 秋田市特別会計条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	

※会派内で賛否が分かれた場合、賛成(○)と反対(×)の人数を数字で記載しています。

請願・陳情に対する会派別の表決状況

件名	秋水会	市民クラブ	希望	公明党	共産党	フォーラム21	社会・市民連合	護憲・わんぱくの会	市民のみかた	議決結果
請願 ◆ 瓦れき受け入れ反対について	×	×	×	×	○	×	○	○	×	不採択
陳情 ◆ 地域医療と国立病院の充実等に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
◆ 学校給食で使用する食材の放射性物質検査の実施について	×	×	×	×	○	×	×	○	×	不採択
◆ 放射性物質を含む廃棄物の保管並びに処分の禁止について	×	×	×	×	○	×	○	○	×	
◆ 被災地からの瓦れき受け入れ反対について	×	×	×	×	○	×	○	○	×	
◆ 住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実に関する意見書の提出について	×	×	×	×	○	○	×	○	○	
◆ 最低賃金の大幅引き上げ及び中小零細企業支援の拡充等に関する意見書の提出について	×	○	×	×	○	×	×	○	×	
◆ 安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出先機関の存続に関する意見書の提出について	×	×	×	×	○	○	×	○	○	不採択
◆ 公的年金の特例水準の継続に関する意見書の提出について	×	×	×	○	○	○	○	○	○	

[継続審査となった案件]

陳情 子ども・子育て新システムによる保育制度改革への反対及び現行保育制度の拡充に関する意見書の提出について

？ **継続審査とは**…請願・陳情などについて、採択・不採択等を決定するに当たり、さらに調査する必要がある、または会期中に処理できないと判断した場合に、議会の閉会中も継続して審査するものです。

『東日本大震災により生じた災害廃棄物の早期受け入れを求める決議』をしました

東日本大震災による被災地の早期復興のため、議会として、「燃焼試験の結果や国が示している『東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係るガイドライン』に基づき、災害廃棄物が適正かつ安全に処理されることを確認した上で、住民に丁寧な説明を行い、さらに、国の責任が明確に示された後、早期に災害廃棄物を受け入れるよう強く求める」決議をしました。

意見書を提出しました

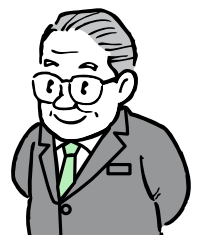
秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。

- こころの健康を守り推進する基本法(仮称)の制定に関する意見書
- 地域医療と国立病院の充実等に関する意見書

議会の はてな？

市議会の「会派」とはなんですか？

会派とは、自分たちの考えを、最も効果的に市政に反映させるために、市政に対する基本的な考えや意見が同じ議員が集まってつくる団体のことです。



各会派の所属議員は、以下の表のとおりです。

なお、原則として、議長は本会議における採決には加わりません。

秋水会	赤坂光一 齊藤善悦 佐藤宏悦	鎌田修悦 岩谷政良 津谷 聡	工藤四郎 渡辺正宏 川口雅丈	小木田喜美雄(議長) 菅原琢哉 今川雄策	小原 譲 伊藤一榮
市民クラブ	相原政志	渡辺良雄	花田清美	相場金二	見上万里子
希望	鳥井 修	小野寺誠	芦田晃敏	齊藤 勝	小松 健
公明党秋田市議会	石塚秀博	堀井明美	成沢淳子	松田豊臣	
日本共産党秋田市議会議員団	加賀屋千鶴子	佐藤純子	佐藤広久	鈴木 知	
フォーラム21	小林一夫	伊藤巧一	佐原孝夫		
社会・市民連合	長澤孝政	工藤新一			
護憲・わんぱくの会	倉田芳浩				
市民のみかた	佐藤哲治				

代表質問

市政全般にわたり、会派を代表して6人の議員が質問しました。

秋水会
赤坂光一

◇平成24年度予算◇本市の経済状況◇少子化対策◇東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理◇再生可能エネルギー◇秋田公立美術工芸短期大学の4年制大学化◇教育

災害廃棄物

問 東日本大震災による災害廃棄物の広域処理について、被災地の復旧・復興のため、一日も早く最終判断をし、受け入れを開始すべきではありませんか。

答 受け入れを判断するためには、災害廃棄物の燃焼試験を実施し、安全性を確認しなければなりません。燃焼試験は、総合環境センターの運転計画に合わせ、溶融施設が最大負荷の状態であれば安全性を正確に検証できないため、5月中旬に行う必要があります。試験の結果が出るまでには1カ月半程度を要することから、市民の意見、市議会の意向なども踏まえ、7月中に、最終的な判断をしたと考えています。

美短の4年制大学化

問 美術工芸短期大学の卒業生について、秋田公立美術大学の3年次編入の枠の設定をどのように考えていますか。

答 秋田公立美術大学では、開学初年度の平成25年度から3年次編入学生を受け入れることを、文部科学省への設置認可申請に盛り込むこととしています。編入学定員は、新大学の入学定員とのバランス、施設の許容人数、学生の教育水準の確保などを総合的に勘案の上10人とし、美短卒業生はもとより、高度な美術教育を受ける意欲と高い能力を持つ学生から、編入学試験により選考したいと考えています。美短卒業生に特化した編入枠は設定されませんが、今後は、新大学も視野に入れ、4年制大学への編入に積極的に挑戦することを目指しています。



市民クラブ
相原政志

◇市長の政治姿勢◇財政◇行政改革◇生活保護◇介護保険制度◇農林業：ほか

入札制度

問 価格だけではなく、企業の技術力、企業努力および地域貢献を評価した入札制度に見直し、地域経済の活性化につなげるべきではありませんか。

答 本市では、地元企業の発展や工事の品質確保につながる手法の一つに、総合評価落札方式（※1）を位置付け、平成22年度から試行導入しています。しかし、入札の価格差が大きく、結果的に最低価格を提示した者が落札者になっていることから、企業の技術力や地域貢献等の評価がより一層反映されるように、今後、見直していきます。また、調査基準価格や失格判断基準および最低制限価格については、低価格の入札が依然として多く見受けられることから、過度な価格競争を招くことのないよう、制度をさらに見直します。

地域の絆

問 地域の絆づくりのために青年会や婦人会、老人クラブ等の活性化を図るべきではありませんか。

答 東日本大震災の経験を経て、絆の大切さが改めて認識されています。地域の絆づくりの大きな力になる団体の活動強化には、行政としての支援や連携も必要と考え、婦人会や老人クラブに対し事業費補助金を交付するとともに、市民サービスセンター等の整備により身近な活動の場を提供するなど、団体の活性化に取り組んでいます。今後も絆づくりを目指した優れた事業に対し地域づくり交付金による支援をするなど、地域団体との連携による絆づくりに努めていきます。



※1 総合評価落札方式…価格と品質が総合的に優れた契約を行うことで公共工事の品質を確保するため、価格と価格以外の要素（地域貢献度等）を総合的に評価し、落札者を決定する方式

希望
鳥井 修
とり い おさむ

◇市長の政治姿勢◇平成24年度予算を取り巻く財政環境◇機構改正◇道路行政◇情報の管理◇学校給食◇文化振興◇複合化による公共施設の整備

除排雪

問 除排雪の基準を精査し、その方法についても抜本的な見直しを図るべきではありませんか。

答 今冬の業務内容を検証するとともに、先進都市の取り組みについても調査・研究し、出動基準や作業内容、契約方法、市民協働のあり方など、本市に即応した適切な道路除排雪について精査・検討していきます。

文化振興

問 本市で開催される「秋田港の唄全国大会」および「秋田長持唄全国大会」に対し、市として積極的に支援すべきではありませんか。

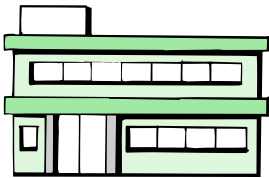
答 これまで、本市で毎年開催されている二つの全国大会に、後援や大会役員として協力してきましたが、

秋田民謡のさらなる継承・発展につながるような支援のあり方について、今後、検討していきます。

公共施設整備

問 御所野地区には地域で利用できる集会施設がないことから、コミュニティ機能の有する児童センターの新設を、前向きに検討すべきではありませんか。

答 平成16年度から、御所野児童室を暫定的に秋田テルサ内に設置していますが、現在、狭隘化しているものと認識しています。今後は、利用児童数に応じた施設の整備が必要と考えており、整備に当たっては、以前より、コミュニティ機能を有した施設の設置について地域要望もあることから、複合化を前提に検討していきます。



公明党秋田市議会
石塚 秀博
いしづか ひろ

◇市長の政治姿勢◇市有施設の維持管理と利活用◇危機管理と災害対策◇保育の質の維持・向上

市政運営

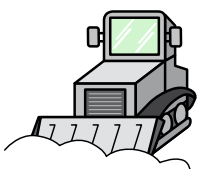
問 秋田の元気を持続させるため人口減少対策を最重要課題と位置付け、部局横断的な組織のもと、実効性の高い施策を実施すべきと思いますが、今後の対応をどう考えていますか。

答 10年後の本市の姿を見据え、社会経済情勢の変化や市民ニーズに的確に対応するため、平成24年度は、「県都『あきた』成長プラン」の6つの成長戦略（※2）ごとに配置している連携推進官と連携し、成長戦略や行財政改革の着実な展開に向け、喫緊の課題、部局間調整を要するテーマに全庁的に取り組む担当官を設置します。その上で、職員一人一人が本市を取り巻く課題をしっかりと認識し、限られた経営資源の中で、効果的かつ効果的な事業展開を図っていきます。

防災

問 積雪時には大規模災害への対応に遅れが生じることが想定されますが、具体的な対応をどのように考えていますか。

答 積雪時における流通機能の麻痺は、特に市民生活に大きな影響があるため、主要幹線道路を最優先に交通機能の維持・強化に努めています。また、住宅の耐震化の促進による倒壊防止や、適切な除排雪の実施、雪崩危険箇所のパトロールなどに取り組みとともに、国、県と連携してさまざまな輸送手段を確保することで、緊急輸送活動や消防救助活動などが可能になると考えています。なお、東日本大震災では、燃料不足や避難者等の寒さ対策が課題となったことから、県石油商業組合との協定による燃料の確保や、避難所指定施設への暖房機器の配置等の対策を講じました。



※2 成長戦略…秋田市において今後成長させることが必要な分野に一体的かつ集中的に経営資源を投入するもので、次の6つを設定。都市イメージ「ブランドあきた」の確立、地域産業の競争力強化、観光あきた維新、環境立市あきたの実現、エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）の実現、次世代の育成支援

代表質問

市政全般にわたり、会派を代表して6人の議員が質問しました。

日本共産党秋田市議会議員団
加賀屋 千鶴子

◇市長の市政運営◇地域経済の発展◇国民健康保険◇教育◇史跡秋田城跡の環境整備

農業振興

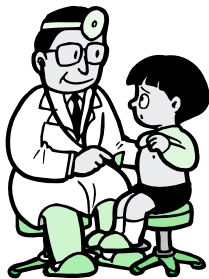
問 園芸振興拠点施設調査事業を進展させ、耕作されていない畑などを市が借り上げ活用するなど、野菜生産の拡大や新規就農者の開拓のための検討をするべきではありませんか。

答 野菜生産の拡大を図るためには、新規生産者の掘り起こしが必要ですが、新規就農者など、経験と農地・生産施設を持たない方には、栽培技術の取得や生産基盤の整備など、計画的な指導と支援が必要です。そのため、農業試験場、農業生産法人、先進農家等での研修機会を設けるとともに、それぞれの事情に合わせ農地のあつせん等に努めています。今後、未利用地の活用を含め、国・県の制度を活用し、意欲ある方への指導・支援体制の充実に努めます。

福祉医療制度

問 年少扶養控除の廃止などにより子育て世代の貧困が進む中で、県では子供の医療費の無料化を行う福祉医療制度の拡充を行います。市でも同時に開始できるようにすべきではありませんか。

答 これまで子育て支援の総合的な仕組みづくりに取り組んできており、子供に係る医療費の助成については、市としての安定した、安心できる持続可能な制度として実施することが何よりも肝要です。このたびの県の制度拡充案については、中長期的な財政見通しの策定とも併せ、これまでの子育て支援策を総合的に検証しながら、実施の時期、対象者等も含めて、検討していきます。



フォーラム21
小林 一夫

◇市長の国政に対する基本的な考え◇市長の選挙公約◇行財政改革◇合併特例債の充当により実施を予定した事業◇中通一丁目地区市街地再開発事業◇秋田公立美術工芸短期大学附属高等学校◇商工業の振興◇あきたスマートシティ・プロジェクト◇子育て支援◇包括外部監査における意見への対応◇高齢者コインバスと巡回移動バス◇教育行政

行財政改革

問 市有建築物は相当数あり、今後の維持管理、更新にかかる費用も多額と想定されることから、すべてについて、継続、見直し、廃止等の仕分けをするべきではありませんか。

答 施設全体の最適化を図るため、平成23年度にすべての施設について施設保全台帳を整備しており、平成24年度は、各施設の利用状況や維持管理費、更新経費の見込みなどのデータを追加し、公表する考えです。今後は、このデータを活用・分析し、将来的な施設の継続、縮小、統廃合等の方針

を盛り込んだ中期保全計画を作成し、効果的かつ効率的な施設運営に取り組めます。

子育て支援

問 児童館等や放課後児童クラブにはそれぞれの役割がありますが、利用者になれば、子供を預けるという意味で同じです。現状に合わせ、役割を再検討すべきではありませんか。

答 児童館等が、すべての子供を対象に自由に出入りできる遊び場を提供するものである一方、放課後児童クラブは、留守家庭の児童の生活の場として運営を委託しているもので、それぞれ異なる役割を果たしています。しかし、いずれも放課後の安全な子供の居場所を提供するものであり、今後、利用実態やニーズを見極めながら、そのあり方を検討していきます。



議会の豆知識

代表質問とは？

年に1回、2月定例会(予算議会)において、各派交渉団体(所属議員数が3人以上の会派)の代表各1人が行う質問のことです。

秋水会
津谷 聡

◇消費者行政…ほか

消費者行政

問 消費者被害の実態を的確に把握した上で有効な防止策を検討しているのですか。また、市民に対する具体的な取り組みをどう考えているのですか。

答 消費者被害の実態については、消費者からの相談や苦情を詳細に聞き取ることで、適切な把握と問題解決に努めています。また、悪質商法の具体的な防止策としては、被害に遭いやすい高齢者などを対象に、消費生活出前講座を通年で開催しているほか、消費生活パネル展の実施や、広報あきた等の活用により、最新の手法や対処法などを周知して注意を喚起しています。さらに、平成24年度には新たな取り組みとして、悪質な訪問販売を断るためのステッカーを試行的に配布したいと考えています。

消費者行政

問 消費者被害の防止は可能と考えていますか。

答 国は、平成20年に「特定商取引に関する法律」を改正し、訪問販売に対する規制の強化など、消費生活を守るための法整備を図っていますが、悪質業者は社会の動きに便乗して巧みに手法を変化させ、常に消費生活に潜在しています。被害に遭わないためには、消費者自らも消費生活について正しい知識を持つことが不可欠であり、今後も消費者啓発をさらに推進するとともに、国や県をはじめとする関係機関との連携を強めながら、市民を悪質業者から守るよう努めます。



市民相談センター

公明党秋田市議会
堀井 明美

◇平成24年度予算◇あきたスマートシティ・プロジェクト
◇高齢者福祉の充実◇男女共同参画社会◇災害対策◇空き家対策◇教育行政◇自殺対策
◇市民の相談体制

環境施策

問 あきたスマートシティ・プロジェクト（※3）の実現には市民や地元企業の参画が重要であり、その周知手法に工夫が必要ですが、どのように取り組んでいくのですか。また、地元への経済波及効果をどう見込んでいますか。

答 プロジェクトの成果を上げるためには、市が実践した効果を市民や企業に理解してもらいながら、参画してもらうことが重要と考えます。そのため、引き続き各メディアを活用した積極的な情報発信に努めながら、シンポジウムの開催などを通じた周知を行っていくほか、プロジェクトの実践結果を家庭や企業に広げながら効果を体感してもらう仕組みづくりを進めたい

と考えています。なお、経済波及効果については、地元企業の参画などを通じた雇用創出のほか、環境立市としての本市のブランド価値を高めることによる国内外からの投資や来訪者の増加を見込んでいます。

防災

問 地域防災計画の見直しに当たり、女性の視点をどのように反映するのですか。

答 昨年12月に修正された国の防災基本計画では、地域における生活者の多様な視点を反映した防災対策の実施により、地域の防災力向上を図るため、防災に関する政策・方針決定過程や防災の現場における女性の参画を拡大するとしています。このため、本市の地域防災計画の修正に当たっては、避難所における着替えや授乳等の場所の確保など、女性や子育て家庭のニーズを踏まえ、可能な限り女性の視点を取り入れるよう配慮していきます。

※3 あきたスマートシティ・プロジェクト…『I T（情報技術）の高度利用を通じたまち全体のエネルギー使用効率の最適化』を柱とする総合的な施策を講じ、地元経済の活性化やCO₂の削減など、本市が抱えるさまざまな課題を解決することを目的とした事業

一般質問

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

日本共産党秋田市議会議員団
佐藤 純子

◇市長の政治姿勢◇市立秋田総合病院の経営形態の見直し◇安心・安全な学校給食◇エネルギー政策◇家庭系ごみの有料化◇子ども・若者育成支援推進法の具体化◇男女共生社会の確立◇地域の諸課題

家庭系ごみ有料化

問 家庭系ごみの有料化は、疑問や反対意見があり、市民理解は得られていないことから、凍結・延期すべきではありませんか。

答 本年7月からの有料化実施に向けて説明会を開催し、制度の内容やごみの減量方法、ごみ処理の現状などを説明し、疑問や意見に答えています。一部には、有料化に異を唱える方もいますが、多くの方からは、ごみの出し方や減量・分別方法に加え、集積所の美化や生ごみ処理等について熱心な質問があり、理解が深められたととらえています。今後は、集積所等へのポスター提示や、全世帯へのパンフレットやお試し袋の配布などを通じて、市民の理

解と協力を得ながら、有料化の円滑な実施に向け取り組んでいきます。

学校給食

問 学校給食に使用されるすべての食材の放射性物質検査を実施すべきではありませんか。

答 学校給食では、国の指示に基づく、生産地における放射性物質の検査結果による出荷制限などの規制を受けていない食材を使用しており、安全面に問題は無いと認識しています。一方、県では、放射性物質の検査体制を整備し、市町村の給食用食材の検査実施に向け準備を進めており、本市では、食材の使用量や頻度等を考慮し、計画的に検査を依頼して結果等をホームページ等で公表することにより、児童・生徒や保護者が学校給食に対する安心感を得られるように努めます。



社会・市民連合
長澤 孝政

◇市長の政治姿勢◇災害廃棄物の広域処理◇職員の職場環境：ほか

除排雪

問 貸出用の小型除雪機は何台あるのですか。また、今冬の貸出状況はどうですか。

答 市民協働の体制を推進し、地域の除排雪作業を支援することを目的に、ハンドガイド式小型除雪機を11台、歩行型ローダー1台の計12台を保有しています。平成23年度は13町内から申込があり、抽選により12町内に貸し出しましたが、今後なお一層の市民協働を推進していくため、小型除雪機の増強を図っていきます。

文化財

問 秋田城跡史跡公園（※4）は今後どのように整備するのですか。また、（仮称）史跡秋田城跡歴史資料館の建設のめどはいつですか。

答 昭和62年度策定の整備基本計画に基づき復元整備

などを行っており、現在は、政庁と外郭東門を結ぶ大路の整備を進めています。今後は城内西側の焼山地区で外郭西門などの復元整備を進めていきます。また、（仮称）秋田城跡歴史資料館については、建設に向けた展示基本設計費を平成24年度予算に計上しており、平成27年度末の完成を目指しています。

大森山動物園

問 雪の動物園を発展させた通年開園を検討するべきではありませんか。

答 将来的な通年開園も念頭に動物園と大森山公園を一体化した大森山自然動物公園構想による整備を現在進めています。また、昨年公開した「さるっこ森」など、冬期間の展示もできる施設整備も進んでおり、こうした展示手法の改善に加え、園内外の除雪や休憩場所への暖房など、入園者の満足度向上につながる諸課題を解決しながら、できるだけ早期に通年開園できるように努力していきます。

※4 秋田城跡史跡公園…奈良時代から平安時代にわたり東北地方の日本海側(出羽国)に置かれた大規模な地方官庁の遺跡である秋田城跡を、市民の郷土学習の場、憩いの場として提供するために環境整備を行っている史跡公園(寺内地内ほか)

秋水会
岩谷政良

◇市長の政治姿勢◇除排雪◇
防災◇地域力の強化◇教育行政

除排雪

問 除排雪のあり方については、他都市の先進事例を取り入れるなどして根本的な見直しが必要だと思いますが、どのように考えているのですか。

答 本市では、市民、除雪業者、行政が情報交換し、市民協働による効果的な除排雪対策を検証するために、平成17年度から2地区をモデル地区に指定しています。今後は、モデル地区を含めた今冬の業務全般を検証するとともに、先進都市の取り組みについても調査・研究し、出動基準や作業内容、契約方法、市民協働のあり方など、本市に即応した適切な道路除排雪について精査・検討していきます。

防災

問 東日本大震災以降、地震や津波に対する市民の関心が高まっていますが、県の地震被害想定調査を受けた本市独自の津波ハザードマップ（※5）は、いつをめどに作成するのですか。

答 県では、本年12月に津波ハザードマップの作成に必要なデータを市町村へ提供する予定としています。これを受け、本市では、平成25年の早期に津波ハザードマップの作成に着手し、速やかな完成を目指していきます。



今冬の除排雪作業

秋水会
鎌田修悦

◇秋田市総合環境センター◇
上下水道事業◇包括外部監査の結果及び措置状況◇教育◇
空きビル対策◇漂着ごみ対策◇
自動体外式除細動器◇地域木材の利用促進

新庁舎建設

問 公共建築物等木材利用促進法の基本方針として、低層の公共建築物はすべて木造化、内装の木質化、備品、消耗品の木材利用、木質バイオマスの利用促進に取り組みとなっています。本市の新庁舎建設は、この法の趣旨に沿った設計になっているのですか。

答 新庁舎の基本設計では、秋田の地域性を生かし、市民に親しまれる庁舎を目指していることから、内装材や備品等に、秋田杉をはじめとする地元産木材を活用することとしています。このことは、公共建築物における木材の利用促進を目的とした同法の趣旨にかなったものとなっています。

上下水道事業

問 震災を通じて水道管や浄水施設の耐震化の必要性が言われていますが、本市の上下水道における耐震管の普及率はどのくらいですか。また、上下水道管の耐震化を進める場合、費用はどのくらい掛かりますか。

答 平成22年度末現在、水道管の耐震化率は全体で12・9%、配水幹線などの基幹管路の耐震化率は全国平均18・4%に対して40・2%です。今後耐震化が必要な水道管は、約1千700km、費用はおよそ1千億円と見込んでいます。下水道管における耐震対策の実施割合は43・5%で、今後約850kmに対し、770億円が必要と試算しています。



上下水道局マスコットキャラクター
カンちゃん

※5 津波ハザードマップ…津波による浸水が予測される区域と浸水の程度を示し、避難経路や避難場所などの情報を掲載した地図

常任委員会の審査から

各常任委員会での主な質疑応答です。

総務委員会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員 公有財産購入経費

について、土地開発公社所有地および土地開発基金保有地をこの時期に買い戻すことになった要因と、このような事例を繰り返さないための取り組みについて、どのように考えているのですか。

総務部 市の事業目的に基づき先行取得依頼により、土地開発公社で土地を購入し所有していましたが、結果的に事業化できなかったことについては、市の事業見通しが甘かったと言わざるを得ません。また、そのような状況にもかかわらず、長年にわたり公社に土地を所有させ、買い戻しを行わなかったことについては、市に責任があったと

考えています。今回、基金を縮小し、それを財源として土地を買い戻す予定ですが、今後、有効活用について検討していきます。また、今後の事業用地取得に当たっては、事業化が決定した段階で一般会計により購入します。

厚生委員会

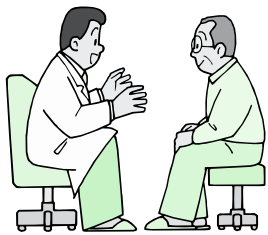
市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部、市立病院の所管事項

委員 各種がん検診の受診

率向上に向け、これまでの取り組みを踏まえ、平成24年度は、どのような対策を講じていくのですか。

保健所 各種がん検診については、これまで市医師会や

県総合保健事業団の協力を得て、受診期間の延長、日曜検診および夕方検診などを実施したことにより、平成23年度の受診率は若干向上しています。平成24年度は、各地区で実施する集団検診の一、二週間前に、その会場周辺の世帯に対し、職員が受診勧奨のリーフレットを配布するなど、の事前PRに努め、さらなる受診率の向上を目指していきます。



教育産業委員会

商工部、農林部、美術工芸短期大学、教育委員会などの所管事項

委員 買い物弱者支援ビ

ジネスモデル構築事業は、成長戦略にも位置付けられています。ですが、どのような事業なのか。

商工部 さまざまなアン

ケート調査等を基に計画したもので、消費者ニーズをビジネスチャンスととらえ、地元商業者による新たなサービスを開発し、事業展開に結びつける社会実験と位置付けています。具体的には、4月から5月にかけて、民間からの事業提案を募り、選定後、8月から事業を開始する予定です。実施は、6、7カ月間を想定しており、夏期および冬期を通して事業を検証し、民間ベースで事業が成立するようであれば、民間事業者とそのノウハウを伝授し、地元商業者の経営改善と買い物弱者対策の両立を図っていきたいと考えています。

建設委員会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員 中通一丁目地区市街

地再開発事業については、平成24年度の施設の完成をもってほぼ完了することになりますが、にぎわい交流館等の施設を運営していく本市として、今後のにぎわい創出をどのように考えているのですか。

都市整備部 本事業は、中

心市街地活性化の中核であり、施設オープン後の取り組みが重要であると認識しています。施設を運営する指定管理者と密接な連携を図るとともに、にぎわい創出効果が面的に波及していくよう、巡回移動バス等の施策も絡めながら、本市としても失敗は許されないとの気概で、にぎわいの創出に努めていきたいと考えています。



再開発事業施行地区のマスコットキャラクター 与次郎

議会の活性化に 取り組んでいます

議会活性化の基本方針の一つ、「公開と情報発信による市民に身近な議会」を目指して、さらに次の2つの項目を検討し、実施することとしました。

議会だよりのリニューアル

市議会だより編集委員会では、昨年度から議会だよりのリニューアルに取り組み、いよいよ本号から新しい議会だよりの発行となりました。

より読みやすくするために

これまでよりも文字を大きくしました。

また、代表質問と一般質問のページのレイアウトを変更したほか、用語の解説を入れるなどして、よりわかりやすくなるよう心掛けました。

より多くの情報を

発信するために

ページ数を増やし、新たに議案等に対する会派別の

表決状況を掲載することになりました。今後は、議会活性化の取り組みや、議会の仕組みなどを掲載し、議会の活動を、より積極的に、わかりやすく提供していきます。

本会議全日程の

ケーブルテレビ・

インターネット生中継

これまで、定例会の本会議における市長説明、代表質問、一般質問については、ケーブルテレビで生中継し、その録画映像（直近の2定例会分）をインターネットで配信してきま

した。今年度からは、これまで中継していなかった討論や採決も含めて、本会議の全日程をケーブルテレビで放映するほか、インターネットによる生中継も開始します。

インターネット配信は、市議会ホームページでご覧いただけます。

ホームページには、議案の概要のほか、質問者と質問項目等についても掲載しますので、ご覧ください。

本会議を

傍聴しませんか

本会議の傍聴を希望される方は、直接、本会議場の受付へお越しください。事前に申し込んだり、申請書を記入する必要はありません。受付では、交付日限り有効の傍聴券を交付します。

2月定例会の本会議には、会期を通して延べ234人の傍聴がありました。議員の活動や市政の方向などを知るためにも、ぜひ、お越しください。

※議場は議場棟の2階にあります。



請願・陳情の提出

について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者代表者の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前（市の休日は算入しません）の午後5時までに議長あてに提出してください。

※ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

電話（866）2233

6月定例会の日程(予定)

6月7日	本会議
18日～20日	本会議「一般質問」
21日～25日	常任委員会（土日除く）
28日	本会議

※日程は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

議会の動き

2月1日	厚生委員会
3日	建設委員会
6日	編集委員会
7日	教育産業委員会
9日	議会運営委員会
10日	議会活性化第二 検討会
13日	総務委員会
22日	議会活性化第一 検討会
3月16日	2月定例会 (3月21日まで)
21日	議会活性化第三 検討会
4月5日	議会活性化第三 検討会
11日	編集委員会
13日	編集委員会
16日	厚生委員会
23日	議会運営委員会
25日	4月臨時会
26日	議会活性化第一 検討会
	議会活性化第二 検討会
	議会活性化第三 検討会

